

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013年 2月14日作成)

小委員会名	医療施設小委員会		主査名：筧 淳夫 就任年月：2012年 4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会（施設計画運営委員会）		委員長名：菊地 成朋 主査名：大原 一興
設置期間	2012年 4月 ~ 2016年 3月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>24時間365日適切な医療サービスを提供する上で、医療施設には、日常・非常を問わず患者側・医療提供側双方に「安全・安心」が求められる。例えば最近は、医療事故対策や各種災害対策など、様々な方策が議論・具現化されている。しかしこれらは、個々の問題への対応に止まる場合が多く、建築空間として総合化した際の問題の有無や、あり方について検討を行う場面は少ない。そこで今回「医療施設における安全・安心」を主題として、特に建築・設備計画的見地から幅広く議論を展開し、上記の問題点の抽出とあり方を提案する。</p> <p><2012年度の活動計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心の定義づけ、論点の整理及び視点の設定 ・安全・安心に関する様々な視点からの勉強会・医療施設事例への見学会の実施 		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>筧淳夫(工学院大学), 工藤真人(戸田建設), 石橋達勇(北翔大学), 山下てつろう(工学院大学), 竹宮健司(首都大学東京), 長谷川裕能(日本設計メディカルコア), 境野健太郎(鹿児島大学大学院), 厳爽(宮城学院女子大学), 渡慶次明(間組), 江川香奈(東京電機大学), 小菅瑠香(国立保健医療科学院), 裴ソンイ(竹中工務店), 松下大輔(岡山理科大学)</p>		
設置WG (WG名：目的)	<p>医療施設における安心・安全事例収集WG</p> <p>設置目的：医療施設の安全・安心に取り組んだ医療施設事例に関する情報収集と整理、および公開研究会実施に向けた資料作成</p>		
2012年度予算	185,000円	<p>ホームページ公開の有無：有</p> <p>委員会HPアドレス：http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s10/</p>	

項目	自己評価
委員会開催数	2回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	<p>1. 勉強会「転倒・転落の防止」、鵜飼リハビリテーション病院の見学 2012年9月に実施、参加者数22名</p> <p>2. 勉強会「病室の個室化・病棟のプランニングと安全・安心(1)」、ハートライフ病院・大浜第一病院・沖縄協同病院の見学 2012年11月に実施、参加者数12名</p> <p>3. 勉強会「医療スタッフの身を守る」、伊勢赤十字病院の見学 2013年1月に実施、参加者数12名</p>
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	

目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 安全・安心の定義づけ、論点の整理及び視点の設定については、委員会における議論の中で実現できた 2. 安全・安心に関する様々な視点からの勉強会・医療施設事例への見学会については、各々合計3回ずつ実施し、要件の整理と事例の収集を行うことができた
委員会活動の問題点 ・課題	1. 議論の取り纏めの方向性を中途確認する必要から、2013年度末に中間報告としての公開研究会の開催を検討する 2. ホームページの更新体制の構築